

新型コロナウイルスをめぐる最新の動き(6月15日付)

在モンリオール日本国総領事館

●当館管轄州における感染者数等の現状(6月15日(月)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

	陽性*	死亡	現在感染者数**	検査済(陰性)	入院者数
QC	54054 (+102)	5242 (+20)	26599 (-389)	477179 (+4010)	771 (+2) (内 ICU 患者:82 (-3))
(MTL)	26717 (+29)	3205 (+6)	-	-	-
NB	160 (+6) (12日比)	2 (+1) (12日比)	29 (+1) (12日比)	37509 (+1384) *** (12日比)	5 (-1) (12日比) (内 ICU 患者:1 (0))
NS	1061 (0)	62 (0)	3 (0)	49100 (+314)	1 (0) (内 ICU 患者:1 (0))
PEI	27 (0)	0 (0)	0 (0)	8875 (+549) (12日比)	0(0)
NL	261 (0)	3 (0)	1 (-1)	14717 (+125) ***	0 (-1) (内 ICU 患者:0 (0))

(注: 括弧内は前日比)

*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。但、ケベック州は確定数。

**「現状の感染者数」は、「累計陽性者数」から「治癒者数」と「死亡者数」を差し引いた数(=Active cases)。

***陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

1 当館からのお知らせ等

◎(5月22日)伊澤総領事からのメッセージ

気候も快適になり、カナダは一年で一番良い季節を迎えつつありますが、皆様如何お過ごしでしょうか。依然として感染拡大が続くモンリオールですが、ケベック州政府は、来週以降、徐々に社会経済活動を再開させて行きます。来週からは通りに面した商店も再開されます。既にここ数日、以前よりも多くの市民が街に出てきているように感じます。自主隔離生活も長期になり、閉塞感のあるこの不便な状況から解放されたい気持ちは理解できますし、街に活気が戻ってくるのも楽しみです。既に感染が落ちついている大西洋州で制限解除が進むのも当然でしょう。その一方、抑制されつつあるとはいえ、依然として毎日数百名の感染者が出ているモンリオールにおいて、この時点で活動制限を緩めていくことが、感染にどのような影響を及ぼしていくのか見極めが必要だと思えます。

今後感染がどのようなようになっていくのか予断は難しいですが、ケベックについて言えば、先般州の研究所が公表した見通しにもある通り、残念ながら感染が早期に収束する見通しは少なさそうです。しかも制限解除によって市民間の接触も格段に増えることとなります。従って、今後しばらくの間、日常生活において、私たちはウイルスとの共生を余儀なくされることになると思います。その期間がどれ程になるのかわかりません。ケベックに住む私たちは、長期戦の覚悟で、ビジネスの仕方やお子様の就学等様々な面で、今後の生活を考えていく必要があります。

総領事館の活動は従来通りですが、まずは、来週以降の制限の段階的解除がどのような状況になるのか集中してフォローしていきます。これまで以上に街に市民が出てきますので、皆様におかれましても、十分な予防措置を講じて頂きたいと思えます。

2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり等

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報自体の正確性について保証するものではありません。

【1 カナダ全般】

(15日)11時15分、トルドー首相が記者会見を行ったところ、要旨以下のとおり。

- 緊急給付金(CERB/PCU)プログラム延長に向けて取り組んでおり、詳細については近日中に発表できるであろう。
 - (アメリカとの国境閉鎖措置について問われ、)自分も州政府も同措置の継続を望んでいる。
- (過去のトルドー首相記者会見映像・トランスクリプト一覧) <https://pm.gc.ca/en/videos>

【2 ケベック州】

(1)(15日)13時、ルゴー州首相他がモントリオールにて記者会見を行ったところ、要旨以下のとおり。

- 3ヶ月にわたる新型コロナウイルスとの闘いにおいて、敗北と勝利があった。敗北は、長期介護施設CHSLDで4,700人の死者が出たことである。より多くの人員が必要であるという教訓を受け今週より、9,800人を対象にしたCHSLD介護職員養成コースが始まる。さらに2,000人が今秋同コースを受講する予定である。勝利は、高齢者施設外の死者が500人に抑えられたことである。
- (本日発表された、公共施設屋内における最大50人の集まり許可の対象となっていないバーや宗教施設について問われ、)彼らの焦りは承知している。自分は州保健局が隔離の完全解除を発表する日が近いと見ているが、同局は入院者数に影響が出ないよう慎重に対応しているのである。

(2)(12日、15日)州政府は以下の再開を許可：

- 6月15日～：個人・企業に直接サービスを提供するビジネス(旅行会社、靴修理等)
- 6月19日～：モントリオール圏とジョリエットのショッピングモール。
- 6月22日～：公共施設屋内(セジュップや大学の教室、コンサートホール、映画館等。個人邸宅は除外。)最大50人までの集まり。

(3)(15日)州政府は6月22日より、以下の状況における対人距離確保措置の緩和を発表：

- 16歳以下の子供の対人距離は1メートルとする。
- 公共施設屋内(上記参照)の対人距離は条件付きで1.5メートルとする。

(州政府発表)

Relance économique au Québec - Réouverture des centres commerciaux de la CMM et de la MRC de Joliette

<http://www.information.gouv.qc.ca/Pages/Article.aspx?aiquillage=diffuseurs&type=1&listeDiff=400&idArticle=2806123168>

Assouplissement des consignes entourant les rassemblements dans les lieux publics et la distanciation physique <https://www.msss.gouv.qc.ca/ministere/salle-de-presse/communiqué-2165/>

(関連報道)

Les rassemblements intérieurs de 50 personnes autorisés le 22 juin

<https://www.lapresse.ca/covid-19/2020-06-15/les-rassemblements-interieurs-de-50-personnes-autorises-le-22-juin>

(4) (15日) ルソー州首相はマスク着用義務付けには否定的。義務化すれば当局の取り締まり義務が発生するためとのこと。

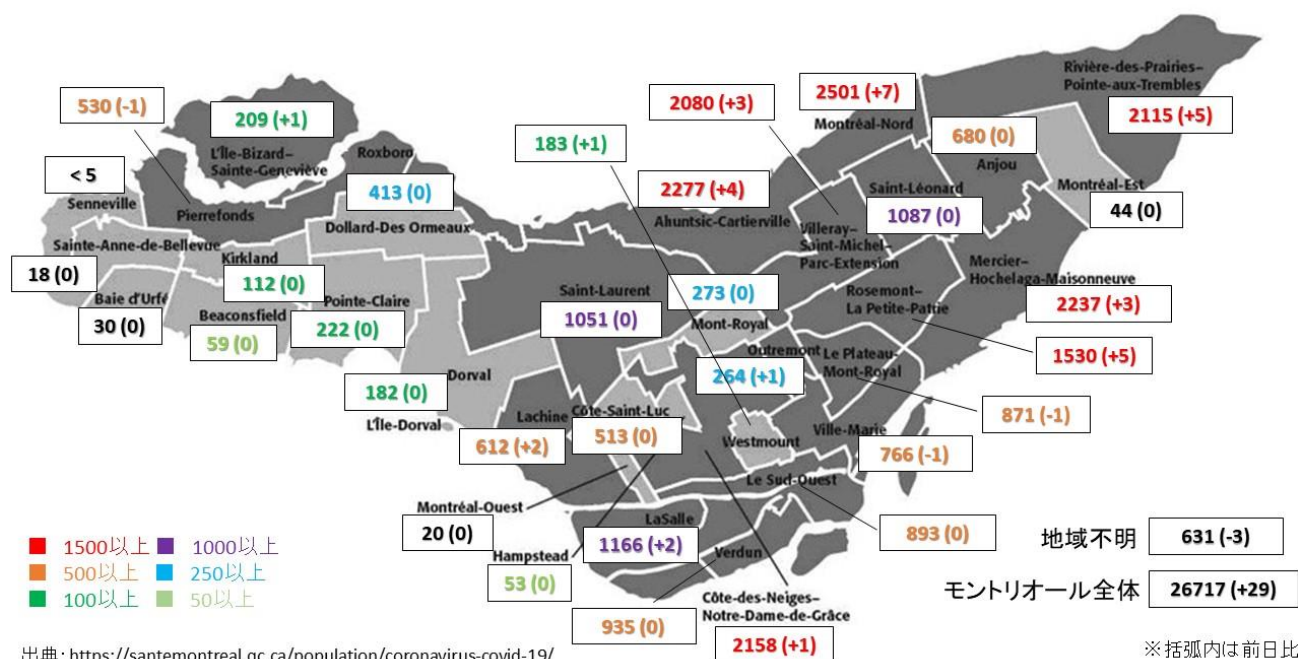
François Legault n'est pas en faveur du masque obligatoire

<https://www.tvanouvelles.ca/2020/06/15/francois-legault-nest-pas-en-faveur-du-masque-obligatoire>

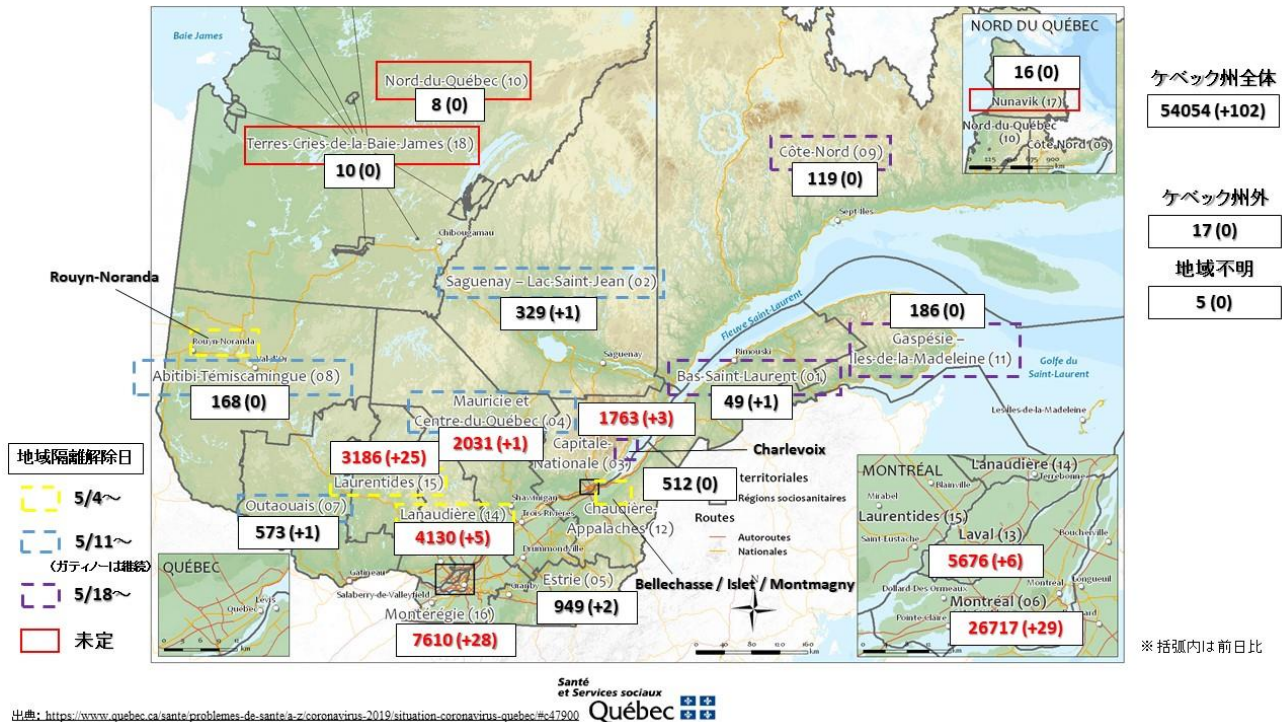
(5) (15日) ラ・プレス社説: 新型コロナウイルスに関する危機管理を検証するため、州政府は専門委員会の設立を検討しているが、あまり大がかりにしたのでは到来しうる第二波に間に合わない。我々は今回の危機で問題があった点について既に多くのことを知っているが、まだ知らないことがある。州政府にとっては厳しい追及の機会となるリスクがあるが、それを当の州政府が検討しているのは良いことである。多くの犠牲を強いられた州民には知る権利がある。

On veut le savoir, vite (Paul Journet – éditorialiste – La Presse)

<https://www.lapresse.ca/debats/editoriaux/2020-06-15/editorial/on-veut-le-savoir-vite>



(参考: 6月14日18時現在モントリオール島地区別感染者数)



(参考:6月14日18時現在ケベック州地域別感染者数)

【3 ノバスコシア州】

(15日) Starting today, June 15, visits can resume at long-term care facilities and homes for persons with disabilities funded by the Department of Community Services under the Homes for Special Care Act.

No New Cases of COVID-19 <https://novascotia.ca/news/release/?id=20200615003>

【4 ニューブランズウィック州, プリンズエドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州】

ニューブランズウィック州

特になし。

プリンズエドワードアイランド州

(13日)6月26日付で, NB 州と PEI 州は, ケベック州からマドレーヌ諸島に観光に行く旅行者の通行を許可すると発表。旅行者は政府所定申請書の提出と, スリ・フェリーのチケットの提示が求められる。

Quebec tourists will be allowed to drive to the Magdalen Island

<https://www.cbc.ca/news/canada/montreal/quebecers-magdalen-islands-travel-1.5611108>

ニューファンドランド・ラブラドール州

(15日)政府は, Essential Worker Support Program の詳細を発表した。3月15日から7月4日の16週の期間で, 所定の労働時間, 給与の条件に合う者は1回全額払いの補助金を受給できる。

Provincial Government Announces Newfoundland and Labrador COVID-19 Essential Worker Support Program <https://www.gov.nl.ca/releases/2020/exec/0615n04/>

(了)